

野田市水道事業運営審議会次第

日時 令和8年8月6日（木）

午後1時30分から

場所 野田市水道部お客様センター2階会議室

1. 開会

2. 水道事業管理者挨拶

3. 議題

（1）令和7年度野田市水道事業会計決算概要について

（2）「未来構想 水道ビジョン野田（経営戦略）」の進捗状況について

4. 閉会

令和7年度

野田市水道事業会計決算概要書

野田市水道部

事業収入に関する事項

(単位：円、%)

科 目	令和7年度	令和6年度	比 較	
			増 減	対前年度比
営業収益	2,861,536,572	2,842,316,967	19,219,605	100.7
給水収益	2,783,081,645	2,763,889,870	19,191,775	100.7
受託工事収益	4,452,800	0	4,452,800	皆増
他会計負担金	3,130,000	6,255,000	△ 3,125,000	50.0
その他営業収益	70,872,127	72,172,097	△ 1,299,970	98.2
営業外収益	345,829,404	353,801,925	△ 7,972,521	97.7
給水申込納付金	194,115,000	196,614,000	△ 2,499,000	98.7
他会計補助金	1,560,000	1,520,000	40,000	102.6
長期前受金戻入	149,379,098	154,363,201	△ 4,984,103	96.8
雑収益	775,306	1,304,724	△ 529,418	59.4
合 計	3,207,365,976	3,196,118,892	11,247,084	100.4

金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

事業費用に関する事項

(単位：円、%)

科 目	令和7年度	令和6年度	比 較	
			増 減	対前年度比
営業費用	2,842,980,528	2,776,108,686	66,871,842	102.4
原水及び浄水費	1,299,213,514	1,261,829,055	37,384,459	103.0
配水及び給水費	192,924,541	184,795,501	8,129,040	104.4
受託工事費	4,048,000	0	4,048,000	皆増
業務費	178,199,641	179,979,296	△ 1,779,655	99.0
総係費	141,844,494	132,363,223	9,481,271	107.2
減価償却費	1,014,136,681	985,308,530	28,828,151	102.9
資産減耗費	12,613,657	31,833,081	△ 19,219,424	39.6
営業外費用	5,048,280	8,960,810	△ 3,912,530	56.3
支払利息及び企業債取扱諸費	4,940,864	8,856,038	△ 3,915,174	55.8
雑支出	107,416	104,772	2,644	102.5
合 計	2,848,028,808	2,785,069,496	62,959,312	102.3

金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

資本的収入に関する事項

(単位：円、%)

科 目	令和 7 年度	令和 6 年度	比 較	
			増 減	対前年度比
企業債	468,900,000	0	468,900,000	皆増
企業債	468,900,000	0	468,900,000	皆増
工事寄附負担金	1,160,800	0	1,160,800	皆増
工事寄附負担金	1,160,800	0	1,160,800	皆増
他会計負担金	14,570,000	10,594,000	3,976,000	137.5
他会計負担金	14,570,000	10,594,000	3,976,000	137.5
合 計	484,630,800	10,594,000	474,036,800	4,574.6

金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

資本的支出に関する事項

(単位：円、%)

科 目	令和 7 年度	令和 6 年度	比 較	
			増 減	対前年度比
建設改良費	1,601,206,260	1,147,115,320	454,090,940	139.6
水道施設費	1,598,389,000	1,144,548,500	453,840,500	139.7
水道メーター費	2,817,260	2,566,820	250,440	109.8
拡張事業費	162,006,079	126,253,586	35,752,493	128.3
水道施設費	100,771,000	64,536,000	36,235,000	156.1
事務費	61,235,079	61,717,586	△ 482,507	99.2
資産取得費	0	145,200	△ 145,200	皆減
固定資産購入費	0	145,200	△ 145,200	皆減
企業債償還金	99,635,012	152,697,822	△ 53,062,810	65.2
企業債償還金	99,635,012	152,697,822	△ 53,062,810	65.2
合 計	1,862,847,351	1,426,211,928	436,635,423	130.6

金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

企業債の概況

(単位：円)

種 類	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
政 府 債	188,035,222	0	85,432,354	102,602,868
機 構 債	21,355,579	197,700,000	14,202,658	204,852,921
民 間 等 資 金	0	271,200,000	0	271,200,000
合 計	209,390,801	468,900,000	99,635,012	578,655,789

令和 7 年度 野田市水道事業損益計算書
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	2,783,081,645		
	(2) 受託工事収益	4,452,800		
	(3) 他会計負担金	3,130,000		
	(4) その他営業収益	<u>70,872,127</u>	2,861,536,572	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	1,299,213,514		
	(2) 配水及び給水費	192,924,541		
	(3) 受託工事費	4,048,000		
	(4) 業務費	178,199,641		
	(5) 総係費	141,844,494		
	(6) 減価償却費	1,014,136,681		
	(7) 資産減耗費	<u>12,613,657</u>	<u>2,842,980,528</u>	
	営業利益			18,556,044
3	営業外収益			
	(1) 給水申込納付金	194,115,000		
	(2) 他会計補助金	1,560,000		
	(3) 長期前受金戻入	149,379,098		
	(4) 雑収益	<u>775,306</u>	345,829,404	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	4,940,864		
	(2) 雑支出	<u>107,416</u>	<u>5,048,280</u>	<u>340,781,124</u>
	経常利益			359,337,168
	当年度純利益			359,337,168
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>99,635,012</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>458,972,180</u></u>

令和 7 年度 野田市水道事業剰余金処分計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	21,235,058,325	454,626,002	458,972,180
野田市水道事業の設置等に関する条例 第 4 条による処分額	249,014,110	0	△ 458,972,180
資本金への組入（積立金の取崩し）	99,635,012	0	△ 99,635,012
資本金への組入（長期前受金収益化）	149,379,098	0	△ 149,379,098
減債積立金の積立	0	0	△ 28,628,554
利益積立金の積立	0	0	△ 181,329,516
処分後残高	21,484,072,435	454,626,002	(繰越利益剰余金) 0

令和 7 年度 野田市水道事業貸借対照表
(令和8年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		1,638,829,131	
ロ 建 物	2,679,915,162		
減価償却累計額	<u>△ 1,691,916,357</u>	987,998,805	
ハ 構 築 物	37,486,988,573		
減価償却累計額	<u>△ 20,904,575,890</u>	16,582,412,683	
ニ 機械及び装置	8,791,393,982		
減価償却累計額	<u>△ 5,451,050,228</u>	3,340,343,754	
ホ 車両運搬具	48,749,007		
減価償却累計額	<u>△ 44,735,866</u>	4,013,141	
ヘ 工具、器具及び備品	81,141,017		
減価償却累計額	<u>△ 62,343,413</u>	18,797,604	
ト 建設仮勘定		<u>299,479,000</u>	
有形固定資産合計			22,871,874,118

(2) 無形固定資産

イ 電話加入権		1,390,360	
ロ その他無形固定資産		<u>1,086,000</u>	
無形固定資産合計			2,476,360

(3) 投資その他の資産

イ 出 資 金		<u>1,150,000</u>	
投資その他の資産合計			<u>1,150,000</u>
固定資産合計			22,875,500,478

2 流動資産

(1) 現金・預金		5,034,782,729	
(2) 未 収 金	313,256,791		
未収金貸倒引当金	<u>△ 1,973,755</u>	311,283,036	
(3) 貯 蔵 品		<u>7,397,313</u>	
流動資産合計			<u>5,353,463,078</u>
資産合計			<u><u>28,228,963,556</u></u>

(単位：円)

負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	515,658,721		
	企業債合計		515,658,721	
(2)	引当金			
	イ 退職給付引当金	200,046,749		
	引当金合計		200,046,749	
	固定負債合計			715,705,470
4	流動負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	62,997,068		
	企業債合計		62,997,068	
(2)	未払金		156,936,646	
(3)	引当金			
	イ 賞与引当金	19,599,721		
	引当金合計		19,599,721	
(4)	その他流動負債			
	イ 下水道預り金	160,948,871		
	ロ 預り諸税等	1,087,347		
	ハ 過誤納預り金	642,155		
	その他流動負債合計		162,678,373	
	流動負債合計			402,211,808
5	繰延収益			
(1)	長期前受金			
	イ 補助金	1,450,987,276		
	ロ 他会計負担金	677,084,251		
	ハ 受贈財産評価額	4,923,547,119		
	ニ 工事寄附負担金	3,138,773,825		
	ホ その他長期前受金	17,518,960		
	長期前受金合計		10,207,911,431	
(2)	長期前受金収益化累計額		△ 6,829,813,131	
	繰延収益合計			3,378,098,300
	負債合計			4,496,015,578

資 本 の 部

6	資本金		21,235,058,325
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	イ 補助金	31,257,516	
	ロ 他会計負担金	70,200,476	
	ハ 受贈財産評価額	275,615,943	
	ニ 工事寄附負担金	73,788,331	
	ホ その他資本剰余金	<u>3,763,736</u>	
	資本剰余金合計		454,626,002
	(2) 利益剰余金		
	イ 減債積立金	77,212,747	
	ロ 利益積立金	530,000,000	
	ハ 建設改良積立金	977,078,724	
	ニ 当年度未処分利益剰余金	<u>458,972,180</u>	
	利益剰余金合計		<u>2,043,263,651</u>
	剰余金合計		2,497,889,653
	資本合計		<u>23,732,947,978</u>
	負債資本合計		<u><u>28,228,963,556</u></u>

業務量

区 分		単位	令和7年度	令和6年度	比 較	
					増 減	対前年度比
給 水 人 口 等	行政区域内人口	人	152, 923	153, 336	△ 413	99. 7
	計画給水人口	人	165, 230	165, 230	0	100. 0
	給水人口	人	148, 330	148, 903	△ 573	99. 6
	給水件数	件	65, 300	64, 483	817	101. 3
	普及率	行政区域内人口比	% 97. 0	97. 1	△ 0. 1	—
		計画給水人口比	% 89. 8	90. 1	△ 0. 3	—
給 水 量	年間給水量	m ³	15, 427, 433	15, 235, 983	191, 450	101. 3
	一日最大給水量	m ³	45, 755	45, 175	580	101. 3
	一日平均給水量	m ³	42, 267	41, 742	525	101. 3
	一人一日最大給水量	ℓ	308	303	5	101. 7
	一人一日平均給水量	ℓ	285	280	5	101. 8
有 収 水 量	年間有収水量	m ³	14, 249, 725	14, 217, 708	32, 017	100. 2
	家庭用	m ³	11, 687, 400	11, 714, 241	△ 26, 841	99. 8
	工場用	m ³	543, 804	565, 591	△ 21, 787	96. 1
	その他	m ³	2, 018, 521	1, 937, 876	80, 645	104. 2
	有収率	%	92. 4	93. 3	△ 0. 9	—

工 事

(1) 拡張工事の概況 (1件1,000万円以上)

(単位:円)

工 事 名	金 額	着工年月日	竣工年月日	施 工 内 容
応急給水栓設置工事 (その1)	15,390,100	R7.5.31	R7.9.20	鶴奉7-1番地先他 応急給水栓 (地上式) N=2基
応急給水栓設置工事 (その2)	11,455,400	R7.5.31	R7.9.20	中根324番地先 応急給水栓 (地上式) N=1基 応急給水栓 (蛇口式) N=1基
船形配水管布設工事	22,935,000	R7.10.3	R8.1.23	船形5969～6071番地先 工事延長560.67m HPPE口径75mm 仕切弁1基
桐ヶ作配水管布設工事	29,475,600	R7.10.3	R8.1.31	桐ヶ作1266-1～中戸13番地先 工事延長546.61m HPPE口径75mm 仕切弁3基

(2) 建設改良工事の概況 (1件1,000万円以上)

(単位:円)

工 事 名	金 額	着工年月日	竣工年月日	施 工 内 容
清水配水管布設替工事 (その2)	98,411,500	R7.5.31	R8.2.27	清水117～野田699番地先 工事延長657.40m HPPE口径50mm～100mm 仕切弁12基 消火栓2基
宮崎配水管布設替工事	107,195,000	R7.5.31	R8.2.28	宮崎1～中根65番地先 工事延長826.80m HPPE口径50mm～100mm 仕切弁28基 消火栓3基
中根配水管布設替工事	104,704,600	R7.5.31	R8.2.24	中根140～桜台195番地先 工事延長828.04m DIP (GX) 口径75mm～150mm HPPE口径50mm～75mm 仕切弁25基 消火栓2基
上花輪浄水場 No.1 配水ポンプ更新工事	28,270,000	R7.5.31	R8.3.12	上花輪486番地 No.1配水ポンプ1台 No.1電動機1台
清水配水管布設替工事 (その1)	75,570,000	R7.6.28	R8.3.15	清水575～同607番地先 工事延長653.45m HPPE口径50mm～75mm 仕切弁15基
清水配水管布設替工事 (その3)	93,778,300	R7.6.28	R8.3.13	清水670～中野台36-2番地先 工事延長544.20m HPPE口径50mm～100mm 仕切弁21基 消火栓4基
上花輪新町配水管布設替工事	76,910,900	R7.6.28	R8.2.28	上花輪新町12～同35番地先 工事延長592.72m HPPE口径50mm～75mm 仕切弁14基 消火栓2基
桜台配水管布設替工事	70,400,000	R7.8.5	R8.3.25	桜台67～同141番地先 工事延長471.75m HPPE口径75mm～100mm 仕切弁11基
東金野井浄水場 計装盤更新工事	86,900,000	R7.9.4	R8.3.20	東金野井850番地の1 計装盤1面 既設制御盤等機能増設1式
中根配水場 監視カメラ更新工事 (敷地裏)	44,000,000	R7.9.4	R8.3.19	中根324番地他 屋外監視カメラ5台
中根配水場 遠方監視装置更新工事 (浄水施設)	30,140,000	R7.9.4	R8.3.19	中根324番地他 遠方監視装置に浄水施設の追加・取込み

工 事 名	金 額	着工年月日	竣工年月日	施 工 内 容
岩名二丁目配水管布設替工事	10,340,000	R7.12.1	R8.1.31	岩名二丁目41番地先 工事延長12.02m HPPE口径75～150mm
堤台配水管布設替工事	33,485,100	R7.12.4	R8.3.13	堤台438～同480番地先 工事延長288.90m HPPE口径50mm～75mm 仕切弁4基 消火栓1基
上花輪導水管布設替工事	14,938,000	R8.3.5	施工中	上花輪401番地先 工事延長37.26m DIP口径250mm

(前年度以前に着工し令和7年度竣工したもの)

中根配水場 浄水施設建設事業 施設新築工事	245,300,000	R6.2.20	R8.3.24	中根324番地 浄水施設(土木構造物) 管理棟・浄水池・ろ過池・場内配管等
中根配水場 浄水施設建設事業 機械・電気計装設備工事	347,600,000	R6.2.20	R8.3.24	中根324番地 浄水設備(機械・電気計装設備) 取水ポンプ・ろ過ポンプ・ろ過機・制御盤等
上花輪浄水場 受変電設備機器更新工事	48,400,000	R6.5.31	R8.2.15	上花輪486番地 受変電盤内機器更新 (断路器、真空遮断器、高圧進相コンデンサ等)

資料2

今後引き続き、事業の進捗状況を確認するとともに、事業の効果や必要性等を検証しながら、水道ビジョンに掲げられた事業を実施してまいります。

- 1 -

		施策方針	主要施策	具体的な取組	R7
26	持続	(1) 経営基盤の強化と業務の効率化	① 水道料金の継続的な検証	基本料金及び従量料金の検討	○
27	持続	(1) 経営基盤の強化と業務の効率化	② 漏水防止対策と有収率の向上	効果的な漏水調査の実施	○
28	持続	(1) 経営基盤の強化と業務の効率化	② 漏水防止対策と有収率の向上	老朽管布設替事業の推進による漏水防止対策	○
29	持続	(1) 経営基盤の強化と業務の効率化	③ 未普及地域の解消と普及率の向上	水道接続促進の強化	○
30	持続	(1) 経営基盤の強化と業務の効率化	③ 未普及地域の解消と普及率の向上	自家用井戸から水道への転換促進	○
31	持続	(1) 経営基盤の強化と業務の効率化	③ 未普及地域の解消と普及率の向上	要望による配水管布設事業の継続実施	○
32	持続	(1) 経営基盤の強化と業務の効率化	③ 未普及地域の解消と普及率の向上	要望による共同管布設事業の継続実施	○
33	持続	(1) 経営基盤の強化と業務の効率化	④ 民間活力の推進	ワンストップサービスの実施	○
34	持続	(1) 経営基盤の強化と業務の効率化	④ 民間活力の推進	デザインビルド方式の検討	○
35	持続	(1) 経営基盤の強化と業務の効率化	⑤ 適正な資産管理	施設情報の電子データ化による資産管理の効率化	○
36	持続	(1) 経営基盤の強化と業務の効率化	⑤ 適正な資産管理	アセットマネジメントの見直し及び施設整備計画の運用	○
37	持続	(1) 経営基盤の強化と業務の効率化	⑤ 適正な資産管理	資産維持費に対する財源確保	○
38	持続	(1) 経営基盤の強化と業務の効率化	⑥ 生活スタイルに合わせた給水形態の実現	一宅地に複数の給水管取出しの周知	○
39	持続	(1) 経営基盤の強化と業務の効率化	⑦ 水道事業運営の効率化等の推進に向けた調査・研究	スマートメーターに関する調査・研究	○
40	持続	(1) 経営基盤の強化と業務の効率化	⑦ 水道事業運営の効率化等の推進に向けた調査・研究	効率性や経済性の高い新技術の調査・研究	○
41	持続	(1) 経営基盤の強化と業務の効率化	⑦ 水道事業運営の効率化等の推進に向けた調査・研究	広域化の検討	○
42	持続	(1) 経営基盤の強化と業務の効率化	⑧ 資産の有効活用	広告事業の検討	○
43	持続	(2) 安定水源の確保	⑨ 安定水源の確保	水源（井戸）の運用	○
44	持続	(3) 水道施設の最適化	⑩ 浄水・配水場の統廃合等の検討	上花輪浄水場の取水及び浄水機能の廃止時期の検討（再掲 安全：主要施策⑨）	☆
45	持続	(3) 水道施設の最適化	⑩ 浄水・配水場の統廃合等の検討	配水池の整備	○
46	持続	(3) 水道施設の最適化	⑩ 浄水・配水場の統廃合等の検討	北千葉広域水道企業団用水受水地点の増加	—
47	持続	(3) 水道施設の最適化	⑪ 管路のループ化の促進	ループ化整備個所の優先順位の決定と整備促進	○
48	持続	(4) お客様サービスの充実	⑫ 広報活動の充実	デジタルメディアによる各種情報発信の推進	○
49	持続	(4) お客様サービスの充実	⑫ 広報活動の充実	紙媒体による広報の充実	○
50	持続	(4) お客様サービスの充実	⑫ 広報活動の充実	災害時における情報発信力の強化	○
51	持続	(4) お客様サービスの充実	⑫ 広報活動の充実	積極的なPR活動の推進	○
52	持続	(4) お客様サービスの充実	⑬ 水道出前教室等の充実	出前教室等の充実	○
53	持続	(4) お客様サービスの充実	⑬ 水道出前教室等の充実	子供の作品コンクールの実施	○
54	持続	(4) お客様サービスの充実	⑭ お客様ニーズの把握	アンケート調査の実施	—
55	持続	(4) お客様サービスの充実	⑭ お客様ニーズの把握	お客様が求めているサービス水準の把握	○
56	持続	(4) お客様サービスの充実	⑮ 幅広いサービスの推進	お客様サービスの向上	○
57	持続	(4) お客様サービスの充実	⑮ 幅広いサービスの推進	ワンストップサービスの実施（再掲 持続：主要施策④）	○
58	持続	(4) お客様サービスの充実	⑮ 幅広いサービスの推進	お客様センターとの連携の強化	○
59	持続	(5) お客様の利便性向上	⑯ 水道料金収納業務の効率化	口座振替、クレジットカード払い、Pay Payの普及促進	○
60	持続	(5) お客様の利便性向上	⑯ 水道料金収納業務の効率化	多様な納付方法の検討	○

		施策方針	主要施策	具体的な取組	R7
61	持続	(5) お客様の利便性向上	⑰ インターネットによる各種申請・手続等の推進	開栓、閉栓、名義変更等の手続サービスの充実	○
62	持続	(5) お客様の利便性向上	⑰ インターネットによる各種申請・手続等の推進	使用水量、使用料金、契約内容等の閲覧サービスの検討	○
63	持続	(6) 人材育成と技術力の強化	⑱ 職員研修等の充実	各種講習会への積極的参加	○
64	持続	(6) 人材育成と技術力の強化	⑱ 職員研修等の充実	水質管理研修の実施	×
65	持続	(6) 人材育成と技術力の強化	⑱ 職員研修等の充実	人材育成と知識、技術の継承	○
66	持続	(6) 人材育成と技術力の強化	⑲ 組織体制の確立	目的を明確にした成果主導型の組織体制の構築	○
67	持続	(6) 人材育成と技術力の強化	⑲ 組織体制の確立	職員定数、組織体制の検討	○
68	持続	(7) 環境に配慮した事業運営	⑳ 高効率型設備等の導入	省エネ型設備・機器の導入促進	○
69	持続	(7) 環境に配慮した事業運営	㉑ 低公害車・低燃費自動車の導入	公用車への電気自動車、ハイブリッド車等の導入促進	—
70	強靱	(1) 水道施設の計画的な整備	① 更新基準年数の運用	使用可能年数による各設備機器の更新基準の運用	○
71	強靱	(1) 水道施設の計画的な整備	① 更新基準年数の運用	使用可能年数による管路の更新基準の運用	○
72	強靱	(1) 水道施設の計画的な整備	② レベル別修繕支弁基準の運用	状態監視保全による修繕基準の運用	○
73	強靱	(1) 水道施設の計画的な整備	③ 配水管の計画的な更新	時間計画保全による計画的な更新の推進	○
74	強靱	(1) 水道施設の計画的な整備	④ 重要給水施設への専用給水ルートの整備	重要給水施設への耐震管による専用配水管の整備	○
75	強靱	(1) 水道施設の計画的な整備	⑤ 老朽設備の計画的な修繕・更新	予防保全による設備機器等の計画的な整備	○
76	強靱	(2) 基幹施設の耐震化	⑥ 浄水・配水施設の計画的な耐震化	配水池の耐震化	☆
77	強靱	(2) 基幹施設の耐震化	⑥ 浄水・配水施設の計画的な耐震化	浄水・配水施設の耐震化	○
78	強靱	(3) 災害対策	⑦ リスク管理型の水管理	災害や事故等に伴う断水時の水配給バックアップ機能の充実	○
79	強靱	(3) 災害対策	⑦ リスク管理型の水管理	災害時等の非常事態時における水確保策の強化	○
80	強靱	(3) 災害対策	⑦ リスク管理型の水管理	漏水などによる一時的断水時の給水対応	○
81	強靱	(3) 災害対策	⑦ リスク管理型の水管理	需要と供給の水需給バランスの総合的監視	○
82	強靱	(3) 災害対策	⑧ 危機管理体制の強化	危機管理マニュアルの見直し	○
83	強靱	(3) 災害対策	⑧ 危機管理体制の強化	事故・災害時の対応力の強化	○
84	強靱	(3) 災害対策	⑧ 危機管理体制の強化	給水車等を活用した応急給水訓練の実施	○
85	強靱	(3) 災害対策	⑧ 危機管理体制の強化	問合せ対応の強化	○
86	強靱	(3) 災害対策	⑨ 事故・災害時における復旧体制の強化	応急給水設備等の整備と充実	○
87	強靱	(3) 災害対策	⑨ 事故・災害時における復旧体制の強化	応急復旧資機材の確保	○
88	強靱	(3) 災害対策	⑩ 災害時における近隣事業体等との広域連携	職員に対する災害協定に基づく協力体制の再確認	○
89	強靱	(3) 災害対策	⑩ 災害時における近隣事業体等との広域連携	協力・応援協定の拡大の検討	○
90	強靱	(3) 災害対策	⑪ 防災に関する啓発の推進	災害時の備えに対するパンフレットの作成及び啓発	○
91	強靱	(3) 災害対策	⑫ 停電への対応の強化	自家発電設備の点検整備による機能維持	○
92	強靱	(4) 渇水対策の推進	⑬ 渇水への対応策の強化	渇水情報の迅速な入手	○
93	強靱	(4) 渇水対策の推進	⑬ 渇水への対応策の強化	節水協力依頼の徹底	○

野田市水道事業運営審議会委員名簿

令和8年4月1日現在

委嘱期間 令和8年2月1日から令和10年1月31日まで

氏 名	選出区分	備考
フジイ ケイコ 藤井 敬子	受益者の代表	
カメイ ユウコ 亀井 ゆう子	受益者の代表	
テラダ カズオ 寺田 一雄	受益者の代表	
ハヤシ ヒトミ 林 妃翔実	受益者の代表	
ナカムラ ジュンコ 中村 順子	受益者の代表	
タケザワ ヒロミ 竹澤 浩美	受益者の代表	
フクモト ツネコ 福本 恒子	受益者の代表	
イシヤマ ミヨコ 石山 美代子	受益者の代表	
オカモト ユウスケ 岡本 祐輔	学識経験者	R8.4.1から
フジイ ヒデキ 藤井 秀樹	学識経験者	
ムトウ ケンジ 武藤 健治	関係行政機関職員	R8.4.1から
オオクボ タダオ 大久保 忠雄	関係行政機関職員	
アラキ ケンイチ 荒木 健一	関係行政機関職員	
オバヤシ ノリコ 尾林 典子	公募に応じた市民	
ヒラノ シゲル 平野 滋	公募に応じた市民	

○令和８年度水道部出前教室の実施状況

日付	学校	児童数
令和8年6月2日	七光台小学校	44
令和8年6月9日	二ツ塚小学校	35
令和8年6月10日	福田第一小学校	2
令和8年6月11日	南部小学校	126
令和8年6月12日	関宿中央小学校	46
令和8年6月17日	宮崎小学校	65
令和8年6月18日	中央小学校	111
令和8年6月22日	清水台小学校①	63
令和8年6月23日	岩木小学校	106
令和8年6月25日	清水台小学校②	63
令和8年6月29日	川間小学校	18
令和8年6月30日	福田第二小学校	3
令和8年7月1日	山崎小学校	53
令和8年7月2日	関宿小学校	9
令和8年7月3日	みずき小学校	116
令和8年7月6日	柳沢小学校	70
令和8年7月13日	北部小学校	31
令和8年9月10日	尾崎小学校（予定）	43
	計	1,004

応急給水栓の設置について

○中根配水場①



○中根配水場②



○中根配水場③



応急給水栓の設置について

○野田市文化センター駐車場①



○野田市文化センター駐車場②



○市役所正面玄関入口付近



配置図(席次)

令和8年8月6日(木)
午後1時30分～
お客様センター2階会議室

【事務局】

受付 嵯下 業務課 庶務係 主任主事	司会 若林 業務課 庶務係 主査
--------------------------------	------------------------------

マイク

道下 業務課 庶務係長	高梨 業務課 庶務係 主査	戸ヶ崎 業務課 財務係長		田中 工務課 工務係長	片倉 工務課 浄水係長
-------------------	------------------------	--------------------	--	-------------------	-------------------

金子 業務課長 補佐		中村 水道部 次長	中沢 水道事業 管理者	青木 工務課長	新井 工務課長 補佐
------------------	--	-----------------	-------------------	------------	------------------

マイク

尾林 委員					
平野 委員					林 委員
藤井 敬子 委員					寺田 委員
竹澤 委員					福本 委員
岡本 委員					荒木 委員
大久保 委員					武藤 委員
	石山 副会長			藤井秀樹 会長	

マイク・アンプ

	傍聴席	傍聴席	傍聴席	傍聴席	傍聴席
--	-----	-----	-----	-----	-----